

介護部会 横浜北部②ブロック会議 報告書

実施日 令和元年 12月 20日(金) 14:00~16:00

会議実施会場 介護老人保健施設 リハビリゾート青葉

参加人数 7 施設 12名 参加

- 議事項目
- ①『各施設における加算取得への取り組み』
 - ②『稼働率の確保に向けた取り組み』
 - ③『業務改善について』

内容

A施設:

- ①ユニット館では強化型の指標をとれている。現場職員の加算や運営に対する認識が乏しい。
- ②新規利用者の受け入れもセンサーが必要な方や認知症の方が増加している為、相談員と連携し情報収集を行っていくことが大切
- ③「増やすのではなく、削る」という意識を持って取り組んでいる。AI・デジタル化を進めている。

B施設:

- ①指標は加算型と強化型を行ったり来たりしている状況。新規利用者のINとOUTを改善している。
- ②受け入れについては介護側で不可とすることはないが、看護側での不可はある。
- ③リネン交換は業者に依頼している。介護助手を各フロアに2名配置している。

C施設:

- ①指標は加算型。インテークの強化を行っている。
- ②スムーズな受け入れの強化を行っている。年度当初は稼働率の低下があったが、現在は回復している。相談員との連携は必須。

D施設

- ①指標は強化型。
- ②人員不足で新規利用者を受け入れるのが困難な状況。できるだけ利用者様にできることはやってもらうよう心掛けている。
- ③iPadを導入した。

E施設

- ①介護では加算の把握はしていない。指標ではポイントの高い項目を中心に取得している。

F施設

- ①現在は加算型。今後強化型への移行を目指している。在宅復帰の意向者の待機を増やしたり、季節入所の案内をしている。褥瘡マネジメント加算は取得している。喀痰吸引は対象者がいなく、加算が取れていない。